

学校法人ティビィシィ学院

国際情報ビジネス専門学校

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	国際情報ビジネス専門学校
設置者名	学校法人ティビィシー学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	ゲームアプリクリエイター	夜・通信	1710単位時間	160単位時間	
	情報処理（2年制）	夜・通信	1920単位時間	160単位時間	
	情報処理（3年制）	夜・通信	2880単位時間	240単位時間	
	情報処理（4年制）	夜・通信	3810単位時間	320単位時間	
	AIエンジニア	夜・通信	1800単位時間	160単位時間	
商業実務専門課程	総合ITビジネス	夜・通信	1830単位時間	160単位時間	
	国際ホテル観光サービス	夜・通信	1830単位時間	160単位時間	
	国際ITビジネス（1.5年制）	夜・通信	1245単位時間	120単位時間	
	国際ITビジネス（2年制）	夜・通信	1710単位時間	160単位時間	
	国際ITビジネス（3年制）	夜・通信	2565単位時間	240単位時間	
	国際ITビジネス（4年制）	夜・通信	3420単位時間	320単位時間	
文化・教養専門課程	デジタルクリエイター（2年制）	夜・通信	1800単位時間	160単位時間	
	デジタルクリエイター（3年制）	夜・通信	2700単位時間	240単位時間	
	デジタルクリエイター（4年制）	夜・通信	3600単位時間	320単位時間	
	eスポーツ	夜・通信	1830単位時間	160単位時間	
	公務員総合（1年制）	夜・通信	1120単位時間	80単位時間	
	公務員総合（2年制）	夜・通信	2136単位時間	160単位時間	
(備考)					
日本語学科については外国人留学生対象学科のため除外					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	国際情報ビジネス専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学院ホームページにて公開
<http://www.tbcbakuin.ac.jp>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	令和6年5月31日～ 令和7年5月30日	教職員の勤怠管理
非常勤	会社代表取締役	令和6年5月31日～ 令和7年5月30日	校外学習の企画・運営
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	国際情報ビジネス専門学校
設置者名	学校法人ティビィシー学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年実施される「教育課程編成委員会」の意見を取り入れ、各学科とも実業界の求める人材を育成するために必要な授業科目及び学ぶべき内容を検討している。教育課程編成委員会の内容を考慮し、学科担当者を中心に作成した素案を教職員会議にて検討し授業計画を決定する。教職員会議では教育課程編成委員会の内容が反映されているか、学習内容が教育目標に照らして妥当であるかを判断する。教職医会議での決定後、4月の授業開始までに公表する。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>受付に常設して閲覧できるようにする。</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>楽器に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価(評価はA～Dの4段階でDは不合格)</p> <p>(A:100点～80点、B:79点～70点、C:69点～60点、D:60点未満)</p> <p>基本的に定期試験等の学内試験及び資格試験の結果に、一定割合の平常点(授業状況・出席状況)を加味して成績評価の基準となる素点とする。</p> <p>また、実習科目については実習評価表により評価基準を算出、作品等の製作課題についても一定の評価基準により評価する。</p> <p>なお、出席時間数が不足している場合又は提出が義務付けられている課題が提出されない場合には、評価の対象としない。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
半期ごとに成績評価を行い、通年の科目については年度末に再評価する。
成績評価の基準となる素点により、各学科で科目ごとの成績分布及び成績順位を行い、学習指導に役立てる。また、各科目の平均点をもって順位付けを行い、成績に分布状況を把握する。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

受付に常設して閲覧できるようにする。

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
以下のすべての要件を満たすことを卒業・新旧の条件とする。
1) 成績評価がすべてC以上
2) 指定された定期試験に合格すること (一部の学科)
3) 基準検定を取得すること
4) 出席率90%以上
5) 各科目別に70%以上の出課率及び授業全体の80%以上の出課率
6) 学費等納入金の完納
7) 各学科指定された研修に参加すること

卒業の認定に関する
方針の公表方法

受付に常設して閲覧できるようにする。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	国際情報ビジネス専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.tbcgakuin.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	http://www.tbcgakuin.ac.jp
財産目録	http://www.tbcgakuin.ac.jp
事業報告書	http://www.tbcgakuin.ac.jp
監事による監査報告（書）	http://www.tbcgakuin.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		専門課程	ゲームアプリクリエイター	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1710 単位時間/単位	420 <small>単位時間/単位</small>	1320 <small>単位時間/単位</small>	90 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			1830 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		30 人	2 人	1 人	2 人	3 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） プログラミングを基礎から学習し、UnityやAndroidStudio等環境を利用してゲームやアプリケーションの開発を通じ、クリエイターとして求められるスキルを習得する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
（概要） 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13 人 (100%)	0 人 (0.0%)	11 人 (84.6%)	2 人 (15.4%)
（主な就職、業界等）			
IT業界			
（就職指導内容）			
校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等））			
C言語・Oracle認定Java SE			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		
		保護者

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	専門課程	情報処理	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1920 単位時間／単位	705	795	420	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
		1920 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		38 人	0 人	4 人	1 人	5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 情報処理国家試験に対応する授業を必要に応じて、演習や実習を展開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
（概要） 学習到達度による補習教育

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27 人 （ 100% ）	9 人 （ 33.3% ）	15 人 （ 55.6% ）	3 人 （ 11.1% ）
（主な就職、業界等） 情報処理業界（プログラマ・システム開発・システム運用職）			
（就職指導内容） 校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 基本情報処理技術者・応用情報処理技術者・Oracle認定Java SE			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50 人	4 人	8.0 %
(中途退学の主な理由)		
家庭の事情		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため個別面談を随時実施している。 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		専門課程	情報処理	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2880 単位時間/単位	720 <small>単位時間/単位</small>	990 <small>単位時間/単位</small>	1170 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			2880 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人		6 人	0 人	4 人	1 人	5 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 情報処理国家試験に対応する授業を必要に応じて、演習や実習を展開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
(概要) 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）
（主な就職、業界等） 情報処理業界（システム開発・ネットワークエンジニア）			
（就職指導内容） 校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 応用情報技術者試験・情報処理安全確保支援士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため個別面談を随時実施している。 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	専門課程	情報処理		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3810 単位時間／単位	720	990	2100	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
			3810 単位時間／単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40 人	15 人	0 人	4 人	1 人	5 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ビジネス分野・IT・語学に特化した科目を学習しグローバルな人材を育成する。前・後期制であるが、1年を通じて授業展開している。
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
（概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1 人 （ 100% ）	1 人 （ 100.0% ）	0 人 （ 0.0% ）	0 人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） 企業ガイダンスへの積極的参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 簿記検定・計算実務検定・英語検定・日本語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2 人	1 人	50.0 %
(中途退学の主な理由)		
学校不適應		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		保護者

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	国際ITビジネス	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1710 単位時間/単位	1350	360	0	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
			1710		単位時間/単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
250 人		171 人	171 人	3 人	8 人	11 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ビジネス分野・IT・語学に特化した科目を学習しグローバルな人材を育成する。前・後期制であるが、1年を通じて授業展開している。
(概要) 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
(概要) なし

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	11 人 （ 50.0% ）	11 人 （ 50.0% ）
（主な就職、業界等） ホテル系・流通業界			
（就職指導内容） 企業ガイダンスへの積極的参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 簿記検定・計算実務検定・英語検定・日本語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		
		保護者

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	国際ITビジネス	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2565 単位時間/単位	1710	0	855	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
			2565 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		5 人	0 人	3 人	8 人	11 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） ビジネス分野・IT・語学に特化した科目を学習しグローバルな人材を育成する。前・後期制であるが、1年を通じて授業展開している。	
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）	
卒業・進級の認定基準	
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納	
学修支援等	
（概要） なし	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	0 人 （ 0.0% ）	1 人 （ 100.0% ）
（主な就職、業界等） ホテル系・流通業界			
（就職指導内容） 企業ガイダンスへの積極的参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 簿記検定・計算実務検定・英語検定・日本語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1 人	0 人	0.0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		保護者

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	国際ITビジネス		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3420 単位時間/単位	1890	1530	0	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
			3420		単位時間/単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
250 人		2 人	2 人	3 人	8 人	11 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ビジネス分野・IT・語学に特化した科目を学習しグローバルな人材を育成する。前・後期制であるが、1年を通じて授業展開している。
(概要) 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
(概要) なし

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	2 人 （ 40.0% ）	3 人 （ 60.0% ）
（主な就職、業界等） ホテル系・流通業界			
（就職指導内容） 企業ガイダンスへの積極的参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 簿記検定・計算実務検定・英語検定・日本語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営。 保護者		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		専門課程	デジタルクリエイター	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1800 単位時間／単位	240 <small>単位時間/単位</small>	1470 <small>単位時間/単位</small>	90 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			1800 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		40 人	1 人	3 人	7 人	10 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 業界基準の教材を使用した実践的な技術の習得を目指す。またeラーニング教材を活用した反復学習により各個人の進捗に合わせた学習を行う。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
（概要） 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22 人 （ 100% ）	5 人 （ 22.7% ）	15 人 （ 68.2% ）	2 人 （ 9.1% ）
（主な就職、業界等） ゲーム業界・デザイン業界・一般企業			
（就職指導内容） 校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 色彩検定・CGクリエイター検定・Illustrator検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
44 人	2 人	4.5 %
(中途退学の主な理由)		
学校不適合		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営。		保護者

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		専門課程	デジタルクリエイター	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2700 単位時間/単位	360 <small>単位時間/単位</small>	2205 <small>単位時間/単位</small>	135 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			2700 単位時間/単位		2700 単位時間/単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人		1 人	0 人	3 人	7 人	10 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 業界基準の教材を使用した実践的な技術の習得を目指す。またeラーニング教材を活用した反復学習により各個人の進捗に合わせた学習を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
(概要) 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2 人 (100%)	0 人 (0.0%)	2 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)
（主な就職、業界等） ゲーム業界・デザイン業界・一般企業			
（就職指導内容） 校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 色彩検定・CGクリエイター検定・Illustrator検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営。 保護者		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	専門課程	デジタルクリエイター		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3600 単位時間／単位	360	2205	135	0	0
			単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位
			2700 単位時間／単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40 人	3 人	0 人	3 人	7 人	10 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>業界基準の教材を使用した実践的な技術の習得を目指す。またeラーニング教材を活用した反復学習により各個人の進捗に合わせた学習を行う。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>補習授業などを実施</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）	0 人 （ #DIV/0! ）
（主な就職、業界等）			
ゲーム業界・デザイン業界・一般企業			
（就職指導内容）			
校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等））			
色彩検定・CGクリエイター検定・Illustrator検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3 人	0 人	0.0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため、個別面談を随時実施している。 への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営。		保護者

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		専門課程	eスポーツ	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1830 単位時間/単位	420 <small>単位時間/単位</small>	1320 <small>単位時間/単位</small>	90 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			1830 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		21 人	0 人	2 人	2 人	4 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) プロゲーマーの育成及びeスポーツ業界を支える人材として必要な知識・技術・マナーを習得する。
成績評価の基準・方法 (概要) 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準 (概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等 (概要) 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21 人 （ 100% ）	1 人 （ 4.8% ）	18 人 （ 85.7% ）	2 人 （ 9.5% ）
（主な就職、業界等） 製造			
（就職指導内容） 校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） ドローン検定・CGクリエイター検定・.COM Masterベーシック			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24 人	3 人	12.5 %
（中途退学の主な理由） 学校不適應		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため個別面談を随時実施している。 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	専門課程	公務員総合	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2136 単位時間／単位	822	994	367	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
			2183 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		15 人	0 人	2 人	4 人	6 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 基礎学習向上を基本とし、公務員1次試験合格に必要な学力を身につける
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 （評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
（概要） 個々の学習状況を確認し指導している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	10 人 （ 100.0% ）	0 人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等）			
公務員			
（就職指導内容）			
インターンシップ制度の導入・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等））			
ビジネス実務マナー検定・社会人常識マナー検定・計算実務検定・サービス接客検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24 人	5 人	20.8 %
(中途退学の主な理由)		
合格退学、学校不適応、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
学校生活改善のため個別面談を随時実施している。 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		専門課程	公務員総合				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業 時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	1120 単位時間/単位	396 <small>単位時間/単位</small>	568 <small>単位時間/単位</small>	203 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			1167 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		6 人	0 人	2 人	4 人	6 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
基礎学習向上を基本とし、公務員1次試験合格に必要な学力を身につける
成績評価の基準・方法
(概要)
各学期に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価 (評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要)
①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の 出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費等の完納
学修支援等
(概要)
個々の学習状況を確認し指導している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	5 人 （ 100.0% ）	0 人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等） 公務員			
（就職指導内容） インターンシップ制度の導入・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス実務マナー検定・社会人常識マナー検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学校生活改善のため個別面談を随時実施している。 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ゲームアプリクリエイター	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
情報処理	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
AIエンジニア	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
総合ITビジネス	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
国際ホテル観光サービス	100,000 円	600,000 円	220,000 円	施設設備費
国際ITビジネス	100,000 円	600,000 円	230,000 円	施設設備費
デジタルクリエイター	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
eスポーツ	100,000 円	600,000 円	270,000 円	施設設備費
公務員総合	100,000 円	600,000 円	240,000 円	施設設備費
公務員	100,000 円	600,000 円	240,000 円	施設設備費
修学支援 (任意記載事項)				
特待生奨学金・家族割引奨学金・家賃支援・駐車場支援 他				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
http://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
○ 調査項目：教育理念・目標、学校運営、教育活動、学習成果、学習支援、教育環境、学生の受入募集、財務、法令の遵守、社会貢献・地域貢献		
○ 委員会の構成：PTA、卒業生、町内会、関係施設、業界団体の分野から1名以上を専任		
○ 評価結果の活用：学校関係者評価委員会の前にあらかじめ自己評価を実施して各委員に配布し意見を集約。学校関係者評価委員会にて、自己評価と集約した意見に対しての改善方を評価する		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社マーケットネットワーク 専務取締役	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年)	卒業生
寺町自治会 会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年)	町内会
みのりの会 (PTA保護者会)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年)	P T A
一般社団法人栃木県情報サービス 産業協会 理事	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年)	関係施設

株式会社ティビシィ・スキヤット ト 部長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
バップエンタープライズ有限会社代表	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
eスポーツとちぎ代表	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
栃木県よろず支援拠点コーディネーター	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
宇都宮商工会議所 中小企業相談所長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
株式会社ティビシィスキヤット 課長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
栃木県防衛協会 副会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
北関東総合警備保障株式会社 人事次長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
宇都宮観光コンベンション協会事務局長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
株式会社国際ツーリストサロン代表取締役	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
宇都宮市立保育園協会 会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
社会福祉法人 白百合会 しらゆり幼稚園	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
社会福祉法人 みゆきの杜 理事長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	業界団体
栃木県介護福祉会 理事	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
医療法人 健真会 大島内科小児科医院 事務局長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日（2年）	関係施設
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
http://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

(1) 実務経験のある教職員による授業科目の一覧表

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

国際情報ビジネス専門学校		学科名	科目名	時間数				合計
				1学年	2学年	3学年	4学年	
	ゲームアプリケーションエンジニア学科	プログラミング基礎Ⅰ	180時間				180時間	
	情報処理学科(2年制)	ソフトウェア制作		210時間			210時間	
	情報処理学科(3年制)	ネットワーク概論			180時間		360時間	
		ソリューション研究			180時間			
	情報処理学科(4年制)	RDB構築実習				150時間	420時間	
		システムインテグレーション				270時間		
	AIエンジニア学科	コンピュータ言語実習		240時間			240時間	
	総合ITビジネス学科	簿記論Ⅰ	450時間				450時間	
	国際ホテル観光サービス学科	海外旅行実務	180時間				180時間	
	国際ITビジネス学科(1.5年制)	IT実務基礎演習	130時間				130時間	
	国際ITビジネス学科(2年制)	経理基礎	90時間				210時間	
		国際マーケティング概論		120時間				
	国際ITビジネス学科(3年制)	国際マーケティング演習			330時間		330時間	
	国際ITビジネス学科(4年制)	ビジネスコミュニケーション演習				420時間	420時間	
	デジタルクリエイター学科(2年制)	ペーシックデザイン	60時間	60時間			240時間	
		映像	60時間	60時間				
	デジタルクリエイター学科(3年制)	デザイン	120時間	120時間	120時間		360時間	
	デジタルクリエイター学科(4年制)	イラスト演習	120時間	120時間	120時間	120時間	480時間	
	eスポーツ学科	e-sportshowerニング応用		240時間			240時間	
	公務員総合学科(1年制)	プレゼンテーション	156時間				156時間	
	公務員総合学科(2年制)	ビジネスリーダー	128時間	92時間			220時間	

学校法人ティビィシー学院

国際看護介護保育専門学校

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	国際看護介護保育専門学校
設置者名	学校法人ティビィシー学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護	夜・通信	2760単位時間	240単位時間	
商業実務専門課程	医療事務	夜・通信	1666単位時間	160単位時間	
教育社会福祉専門課程	介護福祉	夜・通信	2106単位時間	160単位時間	
	福祉総合	夜・通信	1770単位時間	160単位時間	
	こども	夜・通信	2280単位時間	240単位時間	
	こども保育	夜・通信	1540単位時間	160単位時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	国際看護介護保育専門学校
設置者名	学校法人ティピィン学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学院ホームページにて公開 http://www.tbcgakuin.ac.jp

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	令和6年5月29日 ～令和7年5月28日	教職員の勤怠管理
非常勤	会社代表取締役	令和6年5月29日 ～令和7年5月28日	校外学習の企画・運営
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	国際看護介護保育専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年実施される「教育課程編成委員会」の意見を取り入れ、各学科とも実業界の求める人材を育成するために必要な授業科目及び学ぶべき内容を検討している。教育課程編成委員会の内容を考慮し、学科担当者を中心に作成した素案を、教職員会議にて検討し授業計画を決定する。教職員会議では教育課程編成委員会の内容が反映されているか、学習内容が教育目標に照らして妥当であるかを判断する。教職員会議での決定後、4月の授業開始までに公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	受付に常設して閲覧できるようにする。
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>楽器に定期試験に作品課題、授業状況、出席状況、資格取得を加味して評価(評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満) 基本的に定期試験等の学内試験及び資格試験の結果に、一定割合の平常点(授業状況・出席状況)を加味して成績評価の基準となる素点とする。また、実習科目については実習評価表により評価基準を算出、作品等の製作課題についても一定の評価基準により評価する。なお、首席時間数が不足している場合または提出が義務付けられている課題が提出されない場合には、評価の対象としない。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 半期ごとに成績評価を行い、通年の科目については年度末に再評価する。 成績評価の基準となる素点により、各学科で科目ごとの成績分布及び成績順位を行い、学習指導に役立てる。 また、各科目の平均点をもって順位付けを行い成績に分布状況を把握する。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>受付に常設して閲覧できるようにする。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 以下のすべての要件を満たすことを卒業・進級の条件とする</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 成績評価がすべてC以上 2) 指定された定期試験に合格すること (一部の学科) 3) 基準検定を取得すること 4) 出席率90%以上 5) 各科目別に70%以上の出課率及び授業全体の80%以上の出課率 6) 学費等納入金の完納 7) 各学科指定された研修に参加すること 	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>受付に常設して閲覧できるようにする。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	国際看護介護保育専門学校
設置者名	学校法人ティビィシィ学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.tbcgakuin.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	https://www.tbcgakuin.ac.jp
財産目録	https://www.tbcgakuin.ac.jp
事業報告書	https://www.tbcgakuin.ac.jp
監事による監査報告（書）	https://www.tbcgakuin.ac.jp

教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3090 単位時間/単位	2098 単位時間/単位	92 単位時間/単位	900 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
			3090 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		100 人	0 人	10 人	58 人	68 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

教科目を基礎分野、専門基礎分野、専門分野に分け、講義、演習、臨地実習を実施し、看護専門職としての知識・技術・態度を養う。

成績評価の基準・方法

（概要）

各教科終了後に終講試験を実施、授業状況、出席状況、レポート課題等、加味して評価。実習科目については実習評価表にて評価（評価はA～Dの4段階でDは不合格）
（A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）

卒業・進級の認定基準

（概要）

①通年の成績がすべてC以上②終講試験の合格③出席率90%④授業科目別の3分の2以上⑤学費の完納⑥卒業認定試験の合格

学修支援等

（概要）

授業時間外の実習室の開放・受験対策に関する個別指導

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	30 人 （ 96.8% ）	1 人 （ 3.2% ）
（主な就職、業界等） 病院・医院・診療所			
（就職指導内容） 校内において就職ガイダンスを実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師、准看護師			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
116 人	9 人	7.8 %
（中途退学の主な理由） 学業不振・進路変更、体調不良など		
（中退防止・中退者支援のための取組） 保護者への状況報告、担任・上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	医療事務	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時 数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1994 単位時間/単位	2108 <small>単位時間/単位</small>	226 <small>単位時間/単位</small>	170 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			2504 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		35 人	0 人	2 人	7 人	9 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 医療事務員として必要な知識・技術を習得すべく、資格取得に向けて講義を中心としながら受験対策演習を行う。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に授業状況、出席状況、資格取得状況を加味して評価。（評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費の完納
学修支援等
（概要） 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	23 人 （ 88.5% ）	3 人 （ 11.5% ）
（主な就職、業界等） 病院・調剤薬局・ドラッグストア			
（就職指導内容） インターンシップ制度を導入・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 医療事務検定・秘書検定・登録販売者			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46 人	0 人	0.0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
保護者への状況報告、担任、上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉		専門課程	介護福祉	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時 数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2196 単位時間/単位	990 <small>単位時間/単位</small>	660 <small>単位時間/単位</small>	546 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>	0 <small>単位時間/単位</small>
			2196 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人		17 人	0 人	5 人	6 人	11 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 介護福祉士養成カリキュラムに基づき、教科目を人間と社会、介護、こころとからだのしくみ、医療的ケアに分 け講義・演習・実習を行い、介護職従事者としての知識と技術を習得する。
成績評価の基準・方法
(概要) 各学期に定期試験に授業状況、出席状況、実習を加味して評価。(評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以 上、総出課率80%以上⑥学費の完納
学修支援等
(概要) 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	10 人 （ 100.0% ）	0 人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等）			
介護施設・社会福祉施設			
（就職指導内容）			
校内における業界企業説明会を実施・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等））			
介護福祉士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
保護者への状況報告、担任、上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉		専門課程	福祉総合	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時 数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1980 単位時間/単位	1410	650	0	0	0
			<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>	<small>単位時間/単位</small>
		2160		単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		5 人	0 人	5 人	2 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 介護職員初任者研修の修了とあわせて介護に関連する様々な資格が取得できるように実習と講義を行う。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に授業状況、出席状況、資格取得を加味して評価。（評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費の完納
学修支援等
（概要） 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	6 人 （ 66.7% ）	3 人 （ 33.3% ）
（主な就職、業界等）			
介護福祉施設			
（就職指導内容）			
個々の目標に合わせた就職活動ができるよう、担任制による個別就職指導を随時実施			
（主な学修成果（資格・検定等））			
介護職員初任者研修・レクリエーションインストラクター			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	2 人	15.4 %
（中途退学の主な理由）		
体調不良		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
保護者への状況報告、担任、上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉		専門課程	こども	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時 数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2762 単位時間／単位	800 <small>単位時間／単位</small>	1408 <small>単位時間／単位</small>	554 <small>単位時間／単位</small>	0 <small>単位時間／単位</small>	0 <small>単位時間／単位</small>
			2762 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		72 人	0 人	5 人	15 人	20 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 3年間、豊富な演習・実習を通して幼児教育者として必要な幅広い知識・技術を身につけた実践者を育成する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期に定期試験に授業状況、出席状況、資格取得を加味して評価。（評価はA～Dの4段階でDは不合格） （A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満）
卒業・進級の認定基準
（概要） ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費の完納
学修支援等
（概要） 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	23 人 （ 88.5% ）	3 人 （ 11.5% ）
（主な就職、業界等） 幼稚園・保育園・認定こども園・施設			
（就職指導内容） 業界主催の就職ガイダンスに参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 幼稚園教諭・保育士・チャイルドボディセラピスト・幼児体育指導者検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
83 人	9 人	10.8 %
(中途退学の主な理由)		
学習意欲低下・進路変更など		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
保護者への状況報告、担任、上長の面談、退学防止委員会の運営		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
教育社会福祉	専門課程	こども保育	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時 数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2095 単位時間/単位	1050 単位時間/単位	615 単位時間/単位	430 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
		2095 単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		25 人	0 人	5 人	15 人	20 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 2年間で保育士・幼稚園教諭に必要な知識・技術を身につけ、保育現場における即戦力となる人材育成を目指す
成績評価の基準・方法
(概要) 各学期に定期試験に授業状況、出席状況、資格取得を加味して評価。(評価はA～Dの4段階でDは不合格) (A:100点～80点・B:79点～70点・C:69点～60点・D:60点未満)
卒業・進級の認定基準
(概要) ①通年の成績がすべてC以上②定期試験の合格③基準検定試験の取得④出席率90%⑤授業科目別の出課率70%以上、総出課率80%以上⑥学費の完納
学修支援等
(概要) 補習授業などを実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	16 人 （ 80.0% ）	4 人 （ 20.0% ）
（主な就職、業界等） 幼稚園・保育園・認定こども園・施設			
（就職指導内容） 業界主催の就職ガイダンスに参加・担任制による個別就職指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士・幼稚園教諭			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33 人	2 人	6.1 %
（中途退学の主な理由） 人間関係		
（中退防止・中退者支援のための取組） 保護者への状況報告、担任、上長の面談、退学防止委員会の運営		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
看護	100,000 円	600,000 円	230,000 円	施設設備費
医療事務	100,000 円	600,000 円	230,000 円	施設設備費
介護福祉	100,000 円	600,000 円	250,000 円	施設設備費
福祉総合	100,000 円	600,000 円	220,000 円	施設設備費
こども	100,000 円	600,000 円	230,000 円	施設設備費
こども保育	100,000 円	600,000 円	230,000 円	施設設備費
修学支援(任意記載事項)				
特待生奨学金・家族割引奨学金・家賃支援・駐車場支援 他				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) ○ 調査項目: 教育理念・目標、学校運営、教育活動、学習成果、学習支援、教育環境、学生の受入募集、財務、法令の遵守、社会貢献・地域貢献 ○ 委員会の構成: PTA、卒業生、町内会、関係施設、業界団体の分野から1名以上を専任 ○ 評価結果の活用: 学校関係者評価委員会の前にあらかじめ自己評価を実施して各委員に配布し意見を集約。学校関係者評価委員会にて、自己評価と集約した意見に対しての改善方策を評価する		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社マーケットネットワーク 専務取締役	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	卒業生
寺町自治会 会長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	町内会
みのりの会(PTA保護者会)	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	PTA
一般社団法人栃木県情報サービス産業協会 理事	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	関係施設
株式会社ティビシィ・スキヤット 部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	業界団体
バップエンタープライズ有限会社代表	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	関係施設

eスポーツとちぎ代表	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
栃木県よろず支援拠点コーディネーター	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
宇都宮商工会議所 中小企業相談所長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
株式会社ティビシィスキャット 課長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
栃木県防衛協会 副会長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
北関東総合警備保障株式会社 人事次長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
宇都宮観光コンベンション協会事務局長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
株式会社国際ツーリストサロン代表取締役	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
宇都宮市立保育園協会 会長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
社会福祉法人 白百合会 しらゆり幼稚園	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
社会福祉法人 みゆきの杜 理事長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	業界団体
栃木県介護福祉会 理事	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
医療法人 健真会 大島内科小児科医院 事務局長	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
一般社団法人栃木県情報サービス産業協 会 理事	令和6年4月1日～令和8年 3月31日（2年）	関係施設
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/

(1) 実務経験のある教職員による授業科目の一覧表

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

国際看護介護保育専門学校

学科名	科目名	時間数				合計
		1学年	2学年	3学年	4学年	
看護学科	疾病論 I	30時間				240時間
	疾病論 II	30時間				
	疾病論 III	30時間				
	疾病論 IV	30時間				
	疾病論 V	30時間				
	疾病論 VI	30時間				
	疾病論 VII	30時間				
医療事務学科	社会福祉学		30時間			289時間
	医療事務 I	153時間				
介護福祉学科	秘書 I	136時間				180時間
	人間の尊厳と自立	30時間				
福祉総合学科	介護の基本	150時間				180時間
	生活支援技術	120時間				
	人間関係と心理学	30時間				
	日本文化	30時間				
こども学科	教育課程総論	32時間				256時間
	教育方法論	32時間				
	ゼミ実践 I	32時間				
	国語表現法	32時間				
	図画工作 I	64時間				
	実習全事後指導	64時間				
こども保育学科	造形表現	60時間				180時間
	保育内容総論	30時間				
	乳児保育 保育実習指導 I	30時間 60時間				